

令和5年第2回大崎市議会定例会一般質問発言通告書

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
1	7	石田政博	<p>1 地域自治組織活性化に関する施策の進捗について</p> <p>(1) 地域支援に関する次年度以降の見通しについて</p> <p>(2) 交付金審査の近況などの情報公開の在り方について</p> <p>(3) 日本語学校と地域交流の拡散について</p> <p>2 本市の環境保全に関する今後の施策について</p> <p>(1) 民間団体の取組による，動物愛護と住環境保全対策の今後の協力態勢について</p> <p>(2) 一般ごみの収集にあたり，高齢者や単身世帯を考慮した指定ごみ袋の改良について</p> <p>(3) 市民一斉清掃の在り方について</p> <p>3 若者の移住誘致と子育て支援の方向性について</p> <p>(1) 学校給食費無償化に向けて団体から要請があったが，若者が移住したいまちづくりについて，大崎市をアピールする長期的展望を示すべきだが，施策の展望について</p> <p>(2) 学童保育，放課後児童クラブ等の民間委託を開始したが，経過観察し効果や課題の検証はできているか。また，その対応はどうしているか伺う</p> <p>4 新庁舎移転に伴う市民サービス向上に向けた調査について</p> <p>(1) ワンストップ窓口の負担はないか。誰がフォローするか</p> <p>(2) 新庁舎への来庁者が落ち着いた後は，各総合支所とのサービス格差の解消のため，各総合支所にも総合案内が必要と考えるが，その必要性について見解を伺う</p> <p>(3) 職員から，早いうちにワンフロアの利点，課題を聞き，さらなる改善を図るべきと考えるが，見解について伺う</p>
2	16	鎌内つぎ子	<p>1 水害常襲地域解消策について</p> <p>(1) 福浦，江合，福沼，李埴地域の解消策について</p> <p>(2) 清水川北側の雨水計画について</p> <p>2 子育て支援策の強化について</p> <p>(1) 認可保育園の経営危機対策について</p> <p>(2) 公立保育所の今後の役割について</p> <p>(3) 古川東児童センターの環境整備について</p> <p>3 JR古川駅の中核商業施設「古川駅食品館ピボット」の跡地利用について</p> <p>(1) JR東日本グループとの話合いの進捗状況について</p> <p>4 旧古川中央公民館の利活用について</p> <p>(1) 古川荒雄地区の活動の場としての利活用について</p>
3	8	早坂 憂	<p>1 大崎市の教育について</p> <p>(1) 大崎市内の不登校の現状について伺う。 また，不登校特例校の設置や民間学校法人の誘致，フリースペースとの連携についての考え方を改めて伺う</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
			<p>(2) 市内の児童生徒、そして保護者を対象とした発達障害や学習障害への支援体制や情報提供の実施状況を伺う</p> <p>(3) 本年5月にも30度を超える日があり、今年の夏も平年より気温が高く、非常に暑くなる予想となっているが、各学校の校庭に移動式のテントなどを設置し、必要に応じて避暑地を作るべきと考えるが、所見を伺う</p> <p>2 日本一愛される市役所庁舎を目指して</p> <p>(1) 本年5月8日から新しい市役所本庁舎が供用開始となり、多くの市民が訪れている。今後も、市民をはじめ市外の方も多く訪れるような名物施設を目指して多くの企画を進め、市内周遊の新たな拠点にすべきと考えるが、所見を伺う</p> <p>(2) 職員に話を聞くと、昼食で困っている方が少なくないと聞いた。そこで、市内飲食店に協力を仰いで豊富なテイクアウト商品を取扱い、お店の味を知ってもらうきっかけ作りをしながら売上げにも貢献し、昼食で困る職員を救って働き方改革につなげると同時に、市民が市役所で用事を済ませながら買い物ができる施設を目指すのはどうか</p> <p>(3) 姉妹都市の富山県黒部市役所前には、各姉妹都市、友好都市の方角と、ここから何キロメートルという表示をしたシンボルがある。残念ながら大崎市民はどこが姉妹都市、友好都市なのかわからない方が多いため、我が市でも同様の取組を行い、市内外に周知を図りながら各姉妹都市、友好都市に敬意を示してはどうか</p>
4	18	横山悦子	<p>1 東北新幹線古川駅沿線の低周波、騒音、振動問題について</p> <p>(1) 低周波音の問題について</p> <p>(2) 騒音問題について</p> <p>(3) 新幹線、鉄道に係る騒音、振動対策について</p> <p>2 古川駅前広場のブロンズ像の修復について</p> <p>(1) 「ササニシキのふるさと古川」にふさわしいシンボル像を建立時同様に修復、復元をすることについて</p> <p>3 安心・安全な子育て環境の整備について</p> <p>(1) 古川東児童センターで行っている放課後児童クラブのサテライトの設置や熱中症対策等について</p> <p>(2) 鹿島台中央児童館で行っている放課後児童クラブのサテライトの設置と駐車場等問題について</p> <p>4 市民の命、生活を守る支援について</p> <p>(1) 自転車用ヘルメット購入費用に対する助成について</p> <p>(2) 燃料高騰対策として、一般家庭の照明器具をLEDへと交換する費用への助成について</p> <p>(3) 帯状疱疹ワクチンの接種に係る費用に対する助成について</p>
5	17	木村和彦	<p>1 統合後の学校活用策について</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項	
6	20	只野直悦	<p>(1) 旧真山小学校跡地について ア ジビエの加工施設の進捗状況</p> <p>(2) 旧富永小学校跡地の利用について ア 周辺道路の利便性向上策 イ 通学路，時間帯交通規制の緩和策 ウ 市，貸主ができる施設整備について</p> <p>(3) 学校跡地利用の基本 ア オーダーリンク方式の考えか，それ以外か</p> <p>2 来年度閉園予定のゆめのさと幼稚園の活用策について て (1) 具体的な利用策は計画されているのか (2) 小学校の駐車場の利用策 (3) 不足している教室の補完機能としての利用 (4) 学童保育施設への解放の考え方</p> <p>3 新斎場へのアクセスについて (1) 市道整備計画 ア 策定計画と工事の進捗状況 (2) 旧斎場から新斎場までの市道の拡幅はできないのか (3) 周辺道路計画の進行が予算ありきで進められているので，地域の協力と理解で進められた事業と認識するが，対応が遅れているのでは，もっと地域に密着すべき。改善について伺う</p> <p>4 AIチャットについて (1) 本市の対応は (2) 所管とセキュリティ</p> <p>1 胃がん検診における内視鏡検査の導入について (1) 第2次大崎市健康増進計画における中間評価について て ア 胃がん検診受診率の中間実績値の評価と課題は イ 胃がん検診における内視鏡検査の導入について ウ ピロリ菌の検査のための効果的な周知方法の検討は</p> <p>2 横断大崎耕土マラソン大会について (1) おおさきネイチャーポジティブシンポジウムの評価について ア SDGs 未来都市の目指す姿への具現化と課題について イ 鹿島台商業高等学校の生徒が提案した「横断大崎耕土マラソン大会」開催の評価と実現のための方策について</p> <p>3 大阪府田尻町との交流再構築について (1) 交流の現状と今後の交流について ア 物産交流から人的交流への構築の考え イ 市民相互交流の考えは ウ 大阪府田尻中学校の生徒の修学旅行受入れや，中学生の相互交流について</p>	

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
7	25	小沢和悦	<p>1 物価高騰に拍車をかける東北電力の電力料金値上げを抑えるための、株主でもある大崎市の努力について</p> <p>(1) 電力料金値上げ申請の算定積算根拠の精査は行ったのか</p> <p>(2) 積算根拠に納得できないものはなかったのか</p> <p>(3) これからの引下げに向けた努力について</p> <p>2 大崎市話し合う協働のまちづくり条例に反する不誠実極まりない態度を改めることについて</p> <p>(1) 旧代官所跡の標柱のある場所に存在するクロマツに関するこれまでの答弁について</p> <p>(2) これまでの事実と反する虚偽答弁を認め、条例に基づく手順を踏んで、クロマツ問題を決めることについて</p> <p>3 働く若者の大崎市への定住・移住を促進する奨学金返還支援制度について</p> <p>(1) 制度を実施している自治体の検証結果について</p> <p>(2) 地元企業等の人材難問題への対策として国が推奨する事業なのに踏み出せないのは、政府に対する不信からか</p> <p>4 西地区熱回収施設周辺地域まちづくり協議会と江合川かわまちづくり協議会の関係と今後の方向について</p> <p>(1) 江合川かわまちづくり協議会は、西地区熱回収施設周辺地域まちづくり協議会の議論から誕生に結びついた協議会ではないのか</p> <p>(2) 江合川かわまちづくり協議会に行政区の代表である区長全員を入れなかったのはなぜか</p> <p>(3) 西地区熱回収施設の名称変更申入れについて</p> <p>5 事故対応について</p> <p>(1) 交通事故発生から公表が遅れたのはなぜか</p>
8	14	中鉢和三郎	<p>1 デジタル人財及びグリーン人財の育成、確保について</p> <p>(1) 国の現下の政策方針では、デジタルとグリーンがトレンドであるが、どちらも難解である。しかし、このトレンドに乗り遅れれば、大崎市の発展及び市民福祉の増進は後塵を拝することとなる。そこで重要なことは、デジタルとグリーン共に、技術を理解し市民生活にいかに関適用して行くかということである。そしてそのためには、デジタルとグリーンに関する技術に精通した人財を大崎市内で確保できるかがポイントだ。</p> <p>市民のリスキリング等の関連スキルの社会教育の体制整備も必要と考えるが、まずは、大崎市に技術職として、デジタル人財とグリーン人財を採用することが先決と考えるが、所見を伺う</p> <p>2 サイクルツーリズムについて</p> <p>(1) 国は、自転車活用推進法に基づき、自転車を通じて優れた観光資源を有機的に連携するサイクルツーリズムの推進により、日本における新たな観光価値を創造</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
9	6	法華栄喜	<p>し、地域の創生を図るため、ナショナルサイクルルート制度を創設した。サイクルツーリズムの推進に資する魅力的で安全なルートであることなど、一定の要件を満たすサイクリングルートを対象としてナショナルサイクルルートに指定しており、将来的には、全国のナショナルサイクルルートのネットワーク構想を検討するとしている。</p> <p>そこで、目標を大きく掲げ本市においてもナショナルサイクルルート認定を目指し、サイクリングルートの整備等の必要な環境整備を行い、サイクルツーリズムを推進すべきと考えるが、所見を伺う</p> <p>3 大崎市財政について</p> <p>(1) このほど「統一的な基準による地方公会計制度」に基づく財務書類が公表された。</p> <p>新たな基準による財務書類であり、どれほど信頼できる数値であるかはいささか疑問があるが、携わった担当の御労苦を高く評価し感謝したい。しかし、財務書類は作って終わりではなく、その示す意味を正しく評価し、今後の財政及び市政経営に生かすことが肝要である。その際、資産の部の固定資産の数値が現状をどれだけ正確に反映しているかが一つの焦点であると考え、どの程度の精度と考えているか率直な感触を伺う。</p> <p>それを踏まえ、今回の公表された財務書類から見える令和3年度の財政状況をどのように評価するのか所見を伺う。さらに、現状において、市単独事業として、子ども子育て等少子化対策に費やすことのできる一般財源の余裕がいくらあるのか伺う</p> <p>1 外国資本による森林買収について</p> <p>(1) 外国資本により、県内では唯一大崎市の森林が買われている現状について、市ではどう捉えているのか</p> <p>(2) OECMとして登録する地域を増やす考えは</p> <p>(3) 大崎市独自で条例制定の考えは</p> <p>2 陸羽東線の利活用について</p> <p>(1) 2次交通の整備の考えと、今後の進め方について</p> <p>(2) 陸羽東線を活用した観光地への誘導策について</p> <p>(3) 住民ニーズをどのように捉え、生かしていくのか</p> <p>3 祥雲閣の利活用について</p> <p>(1) インバウンド対応について</p> <p>(2) 施設の補修について</p> <p>(3) 子どもたちへの文化、伝統継承に利用する考えは</p>
10	9	伊勢健一	<p>1 道の駅三本木やまなみについて</p> <p>(1) 設立の目的とこれまでの歩みについて所見を伺う</p> <p>(2) 現状と今後の展望について所見を伺う</p> <p>(3) 物流業界における2024年問題を考えるとき、道の駅三本木やまなみは重要な役割を果たすべきと考える</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項	
11	23	氏家善男	<p>が、所見を伺う</p> <p>2 大崎市産食材の輸出の現状と今後の展開について</p> <p>(1) 大崎市産米や仙台牛などの輸出の現状を捉えた市の支援策について伺う</p> <p>(2) 大崎市産食材の輸出の今後の展開を市でどのように考え支援していくか伺う</p> <p>3 中体連について</p> <p>(1) 中学校の部活動の地域移行に向けた取組について所見を伺う</p> <p>(2) 中体連の大会運営の今後の方針について所見を伺う</p> <p>(3) 旧スポーツ少年団認定員向けのJ S P Oコーチングアシスタントへの資格移行の現状について、所見を伺う</p> <p>4 スポーツツーリズムについて</p> <p>(1) 市内におけるマラソン大会や自転車競技大会開催の現状について伺う</p> <p>(2) 大規模なスポーツイベントは、地域経済に与える影響は大きいと考えるが、関係部署が連携して大会誘致などに取り組むべきと考えるが、所見を伺う</p> <p>(3) 市民の一体感醸成を目的として大崎市内縦断マラソンを計画すべきとの声もあるが、所見を伺う</p> <p>1 汚泥リン回収施設の誘致について</p> <p>(1) 令和4年第4回定例会で質問しているが、国土交通省では、国産肥料の供給力を高めるため肥料の原料となるリンを下水道汚泥から回収する実証実験を行う自治体を公募しているが、本市として参加することの検討について伺う</p> <p>(2) 近年の農業における肥料価格の高騰について</p> <p>(3) 肥料の輸入がウクライナ情勢により不安定な状況下にある。</p> <p>また、中国では国内需要を優先し輸出を制限していることなどから世界農業遺産を標榜する本市として、また、SDGs、持続可能な開発目標にも合致することからぜひ取り組むべきと考えるが、所見を伺う</p> <p>2 大崎市使用料・手数料の見直しについて</p> <p>(1) 最近の物価高騰や電気料金の値上げなど施設の維持管理経費等厳しさを増しており、見直しの検討には一定の理解をするが、聖域なき検討なのか</p> <p>(2) 少子化が進み人口減少は大きな社会問題である。子育て支援や子どもを産み育てる環境づくりに配慮した見直し論であることが望ましいと考えるが、所見を伺う</p> <p>3 耕作放棄地について</p> <p>(1) 高齢化や離農による耕作放棄地が増加しているが、現況について伺う。</p> <p>また、地主が不在の耕作放棄地の現状の対応につい</p>	

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項	
12	3	小玉仁志	<p>て伺う</p> <p>(2) 耕作放棄地の課税の取扱いについて伺う</p> <p>4 玉造地区交通安全協会への補助金について</p> <p>(1) 交通安全協会の運営は運転免許者の会費によって運営されているが、高齢化による免許証の返還や新規取得者の安全協会への入会拒否が多く、現在では40%を割っている。このことにより安全協会の事業費の多くを占めている事務員への給与の支払いについても影響している。</p> <p>大崎市誕生前は旧岩出山町、旧鳴子町がそれぞれ補助金を出して運営していたが、合併後は古川地区交通安全協会に倣い補助金が打ち切られた経過がある。安全協会はボランティアで活動していることから、運営に支障を来すことのないよう考慮し補助金について考えるべき</p> <p>1 陸羽東線利活用促進の取組について</p> <p>(1) 昨年度の取組内容の所見について</p> <p>(2) 方針や事業内容、JRの評価について</p> <p>(3) 本年度中期目標を達成するための具体的な戦略について</p> <p>2 AYA世代のがん患者支援体制及び人材の確保、育成について</p> <p>(1) 患者、家族からの相談体制について</p> <p>(2) 相談ニーズに対応することのできる多職種間連携について</p> <p>(3) がん患者支援に対応する人材の現状及びその確保、育成案について</p> <p>3 企業誘致促進並びに創業支援について</p> <p>(1) 企業誘致、創業支援事業の意義、地域社会への影響についてどう考えているか</p> <p>(2) コロナ以前とコロナ禍の実績について</p> <p>(3) 事業計画における市場調査方法(対内、対外)について</p> <p>(4) 達成目標値と具体的な手段について</p>	
13	5	加川康子	<p>1 教員の働き方改革について</p> <p>(1) 教員の働き方改革を進める目的は何か</p> <p>(2) 学校現場の業務適正化について、ICTを活用した業務改善支援が必要と考えるが、本市のこれまでの取組及び今後の取組について問う</p> <p>(3) 学校現場における人員体制の工夫や充実について、教育支援員の増員や教員の事務補助スタッフの配置が必要と考えるが、どうか</p> <p>2 デジタル技術を活用した市民参画について</p> <p>(1) 市民の市政への関心と理解をより高め、市民参画をさらに促進することを目的として以下を問う</p> <p>ア 意見聴取方法の現状及び課題についてどのように</p>	

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
14	11	佐藤仁一郎	<p>捉えているか</p> <p>イ 若年層，子育て世代等の幅広い世代の市民から意見聴取し，本市と市民が双方向のコミュニケーションを図りやすくするため，デジタル技術の活用が不可欠と考えるが，本市の所見及び今後の取組について問う</p> <p>3 男女共同参画推進について</p> <p>(1) 大崎市男女共同参画推進計画をさらに推進していくために，基本的施策1「市民及び事業者の理解を深めるための施策」について，各種事業の対象を幅広い年代等に広げ実施していく必要があると考えるが，どうか</p> <p>1 職員の定員管理及び人財育成について</p> <p>(1) 多岐にわたる行政ニーズに迅速に対応できる組織を作るための職員の雇用，人財育成策を伺う</p> <p>(2) 地域を活性化させるための総合支所職員の配置について所見を伺う</p> <p>2 学校統合に伴う施設跡地の利活用策について</p> <p>(1) 学校統合により，旧真山小学校，旧西古川小学校と旧富永小学校は活用先が見つかった。これまで統合が進んだ岩出山地域や古川北中学区や古川西中学区での，小学校校舎，体育館，グラウンド（校庭）等の管理状況を伺う</p> <p>(2) 校庭，体育館など，統合後も地域団体等の要望により使用している施設はあるか伺う</p> <p>(3) 校庭や体育館を積極的に利用したいと望む団体に活用していただく考えはないか伺う</p> <p>3 流域治水の中で減衰対策として有効とされている田んぼダムの推進について</p> <p>(1) 令和5年度に田んぼダムに取り組んでいる組織数と面積を伺う</p> <p>(2) 流域全体で取り組むことが重要である。色麻町，加美町，大衡村での取組状況を伺う</p> <p>(3) 田んぼダム推進に向け，見えてきた課題を伺う</p> <p>(4) 田んぼダムにも取り組む大崎市。宮城県とも協力して，世界農業遺産の地，大崎耕土を発信すべきであると考えるが，所見を伺う</p>
15	13	佐藤弘樹	<p>1 災害減災対策について</p> <p>(1) 昨年発生した大雨被害を受け，市内施設等の修繕及び対策状況と，情報伝達，広報，避難所を含めたソフト面で，課題を整理し対応強化されているか</p> <p>2 動物飼育対策について</p> <p>(1) 犬，猫の飼育放棄，多頭飼育崩壊，動物への餌やり問題等における広報周知や市民団体との協働事業，支援策への考えは</p> <p>3 発達障害支援について</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
			<p>(1) 発達障害に起因する不登校児童、生徒への支援状況と現況調査を実施しての今後の取組は</p> <p>4 障がい者就労支援について</p> <p>(1) 就職に必要な訓練や相談ができる事業所の現況と支援状況はどうか</p> <p>5 公民館の在り方について</p> <p>(1) 鹿島台公民館並びに松山公民館は、基幹公民館としての役割も大きく利用率も高いが、老朽化した施設整備を含め、使用状況を踏まえた建て替えも計画すべきではないか</p> <p>6 文化・児童施設整備について</p> <p>(1) 鎌田記念ホール内の鎌田三之助展示室及びトイレでは、以前から雨漏りが発生しているが、いつ解消されるのか</p> <p>(2) 鹿島台中央児童館では、高い利用率に比し遊戯室へのエアコンも設置されていない。 また、送迎時の駐車スペースも少ないため、交通安全の観点からも駐車場所を確保、整備する考えは</p>
16	24	木内知子	<p>1 行政財産貸与について</p> <p>(1) 特定非営利活動法人おおさきエフエム放送の三本木庁舎使用許可について</p> <p>2 学校給食無料化実現について</p> <p>(1) 少子化対策、食育等の視点による学校給食無料化実現を進めることについて</p> <p>3 市営住宅入居者の要望に応える体制について</p> <p>(1) 宮城県住宅供給公社への委託業務について</p>
17	19	遊佐辰雄	<p>1 放射能汚染農林業系廃棄物の処理について</p> <p>(1) 今年の10月4日、焼却処理をめぐる仙台地裁の判決との関係について</p> <p>(2) 未指定廃棄物で8,000ベクレル以下になったものの処理について</p> <p>2 陸羽東線全体の存続を目指す課題について</p> <p>(1) 国鉄の分割民営化の際の基本方針に対する本市の認識について</p> <p>(2) 乗客1日の平均通過人員を小牛田から古川、古川から鳴子温泉、鳴子温泉から最上、最上から新庄と4つに区分して公表された。特に鳴子温泉から最上間は44人となっており、この間の鉄路が廃止される危険に対する対策について</p>
18	2	小嶋匡晴	<p>1 大崎市観光振興ビジョンについて</p> <p>(1) 平成27年度から令和6年度までに策定した大崎市観光振興ビジョンのこれまでの評価、検証及び内容について</p> <p>(2) 大崎市観光振興ビジョン戦略会議における諮問内容と討議、協議内容について</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
19	1	藤本勘寿	<p>(3) ウィズコロナからアフターコロナに転換し、今後の計画実現に向け具体的な素案について</p> <p>(4) 観光庁が推進している観光地等の受入環境整備、インバウンドの段階的復活のこれまでの取組内容と今後について</p> <p>(5) 鳴子温泉郷におけるICT化を推進するDXへの取組内容と今後目指すべきビジョンについて</p> <p>(6) 鳴子温泉郷における観光地域づくりの将来像と大崎市の役割について</p> <p>(7) 温泉事業指針における推進内容とこれからの課題について</p> <p>1 事業承継対策について</p> <p>(1) コロナ禍を経た大崎市内での倒産、廃業の件数状況及びコロナ禍前との比較と、令和4、5年度の概算速報値を伺う</p> <p>(2) 大崎市内での事業承継対策について伺う</p> <p>2 オープンデータの充実について</p> <p>(1) 民間活力向上のため、行政、商工業団体宛てにとどめず、オープンデータの一層の充実をすべきと考えるが、所見を伺う</p>
20	22	後藤錦信	<p>1 新たな期待に応える林業の振興について</p> <p>(1) 森林経営管理制度事業への取組について</p> <p>ア 森林経営管理意向調査の状況について</p> <p>イ 経営管理に向けた市の考え方について</p> <p>(2) 都市との交流の場としての森づくりについて</p> <p>ア 姉妹都市台東区との交流の森づくり推進について</p> <p>(3) 里山の管理と利活用について</p> <p>ア 世界農業遺産の取組との連携について</p> <p>(4) 市有林事業の取組について</p> <p>ア 森林ビジョンへの位置づけについて</p> <p>イ 巡視員の活動状況と災害への対応について</p> <p>ウ 市民への広報活動について</p> <p>2 大崎市公共施設等総合管理計画について</p> <p>(1) 廃止済みとなっている施設の現状について</p> <p>(2) 低濃度PCB廃棄物処分に該当する設備の総点検について</p>
21	4	山田匡身	<p>1 市民が要望している環境、施設整備について</p> <p>(1) ネーミングライツを活用した、施設の運営について</p> <p>(2) サッカーグラウンド整備の考えについて</p> <p>(3) 教員の働き方改革としての中学校部活動の地域移行について</p> <p>(4) 鹿島台市民いこいの森を桜の名所として市民に親しまれる公園に整備することについて</p> <p>2 畜産農家の育成支援について</p> <p>(1) 畜産農家の後継者の育成支援について</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
22	10	鹿野良太	<p>(2) 災害時の対応として鹿島台地域では家畜農家が運搬業務など、助け合いを行っているが、その対応を市内へ広めることについて伺う</p> <p>3 流域治水の取組について</p> <p>(1) 令和5年度に、国土交通省より吉田川を中心に特定都市河川が指定される予定だが、その見通しについて</p> <p>(2) 流域水害対策協議会設立の方向性について</p> <p>1 義務教育学校古川西小中学校開校後の様子について</p> <p>(1) 開校後の児童生徒の通学や授業の様子を伺う</p> <p>(2) 地域学校協働活動の取組状況を伺う</p> <p>(3) 今後の保護者との意見交換をどのように行うのか伺う</p> <p>2 新庁舎開庁の効果について</p> <p>(1) 市民目線で便利になったことは何か伺う</p> <p>(2) 職員目線で便利になったことは何か伺う</p> <p>(3) 課題と対策を伺う</p> <p>3 学び直し（リスキリング）の推奨について</p> <p>(1) 社会の産業構造の変化に対応し、転職や活用されていない労働力掘り起こしのため、市民の学び直しを応援する施策が必要ではないか</p> <p>(2) 学び直し後の就職の受け皿となる、スタートアップやIT系企業の育成や誘致（サテライトオフィス含む）が必要と考えるが、所見を伺う</p> <p>(3) データ活用等を念頭に職員の学び直し（転職を伴わない）の必要性をどのように考えているか伺う</p> <p>4 多文化共生と多様性の尊重について</p> <p>(1) 大崎市が目指す多文化共生社会とはどのようなものか伺う</p> <p>(2) 多様性の尊重も重要と考えるが、本市の取組を伺う</p> <p>5 レスパイト入院について</p> <p>(1) コロナ禍前の受入れ状況と、これまでの利用者の声を伺う</p> <p>(2) 令和2年度以降の受入れ状況を伺う</p>
23	12	八木吉夫	<p>1 まちなか整備について</p> <p>(1) 大崎市の玄関口としての、駅前周辺整備の計画、予定について伺う</p> <p>(2) 十日町、七日町周辺の整備計画を伺う</p> <p>2 エネルギー政策について</p> <p>(1) 今後の予定について伺う</p> <p>3 経済振興策について</p> <p>(1) 経済を上向きにするために、どのように進めているのか伺う</p>